(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和４年9月５日　　企業･団体名：株式会社テレビ高知

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場･社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ･性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		･新入社員研修や業界の研修会等、差別事案やその影響などについて学ぶ場を設けている ･採用試験時、面接官に判断基準のレベル合わせを実施している				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ･セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール･教育･相談体制を整備している	●		･ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ･ハラスメント相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ･男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		･業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取り組み、半日･時間単位の有給休暇制度制定、有給休暇の取得奨励、育児休業規程の改定など育児に積極的に参画できるなどの環境を整えている								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ･外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		･現状、外国人労働者が在籍していない。ただし、採用の門戸を閉ざしている訳ではなく、応募自体がないためであり、応募があった場合には他の応募者と同様に扱う				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ･業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		･時間外労働について各部署の管理者･労務担当がチェックし、各従業員の時間外労働の抑制に務めている ･災害現場での取材時の安全順守事項を定め、対象者にその都度周知している			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ･労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		･メンタルヘルスに関する方針を策定している ･労務担当、各部署の管理者が各従業員の時間外勤務等の把握に努め、懸念事項がある場合は、個別に声掛けを行っている			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ･多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		･社屋建て替えの際に、出来る限り段差をなくす、多目的トイレを設置する等、誰もが利用しやすい建物とした					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ･適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		･研修体制の整備や必要経費の支給で外部研修の受講や各種資格の取得をできるようにしている。 ･良好な職場環境の醸成や部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育に取り組み始めた				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ･雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		･雇用形態によって業務の責任範囲を設定。諸手当に関しては同一労働同一賃金の原則に沿って、可能な限り同じ内容とした					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ･従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	･人間ドック、インフルエンザ予防接種等の社内広報、案内等を的確にしている。企業加盟保険で対応している。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ･新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	･勤務内容で時差出勤、在宅勤務（テレワーク等）を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を取り組んでいる ･ウェブ会議を積極的に実施している ･対面での打合せでは、広い場所で換気とともにマスクの着用をしている			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ･労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ･アフターコロナ時代における社会･経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	･DX･マーケティング担当者を選任し、社内のDXに取り組み様々な角度から効率化を目指している ･会議資料の電子化を進めipadでの会議を実施している								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ･廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		･機器、設備の更新に合わせて計画的な廃棄と処理業者との連携を計っている											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ･電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		･エネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルを設置しているほか、LEDの使用で、オフィスの節電に取り組んでいる							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ･自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		･「おらんくのストップ温暖化宣言」を2011年に宣言して地球温暖化防止に取り組んでいる							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ･法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		･更新時、改築時に合わせて有害物質等の確認を実施し、工事等で影響が出ないように取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・取材時に自然を壊さないように注意して取り組むとともに出た廃棄物を持ち帰るように取り組んでいる						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・会議のペーパレス化（ipad活用）、裏紙の活用をしている。 ・資料の印刷ではなく、データ化で情報を共有して紙の削減に取り組んでいる											12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・2022年度、椿原町から環境省のオフセット・クレジット制度に基づくオフセット・クレジットを購入し、カーボンニュートラル達成に取り組んでいる							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●							6.4 6.6										
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・HP等でSDGメディア・コンパクトの役割として取材及び放送したものを掲載し視聴機会を増やして県内の取り組みの促進、啓発をしている												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・太陽光パネルや蓄電池を設置し、再生可能エネルギーを利用（供給）している							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	・【予定】「もぐにぃ」の展開を新たに再構築し食品ロスの啓発を促進する	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・就業規則の規定に禁止事項を掲げ賞罰の対象となることを周知している															16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・就業規則の規定に禁止事項を掲げ賞罰の対象となることを周知している															16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・映像資産等を適切に保存し、将来も活用できるように検索できるようにしている								8.2 8.3	9							
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護に対する基本方針を定め公表するとともに、体制を整備している ・情報漏洩事故に対する具体的な対応策を策定している															16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・CM放送、番組内容のチェック、各法規に反していないか考査を担当部署で複数の目で対応する委員会を設置して取り組んでいる			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・HPから視聴者からの意見を投稿出来る仕組みを構築している ・投稿された苦情などの情報を共有して対応し、その後に役立てている									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・複合機のインクはリサイクルするとともにリサイクル商品を使用している						6						12	13	14	15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●							6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・見学会などを実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●					4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●									8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・コンプライアンス憲章を2014年に策定して全社員に配布し、社員への周知するとともに社内掲示し尊寿するように喚起している																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営理念を明文化し、今後のメディアの姿を従業員に説明し掲示している								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・SDGメディア・コンパクトに加盟の際に4人の登録を国連にしています。このメンバーを中心に取り組んでいっています																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・視聴者からの意見などを聞く部署、HPなどから投稿出来る仕組みを構築してより良い番組制作が出来るように取り組んでいる																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・法令順守（コンプライアンス）の方針、手順などの体制を整えている																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●																	16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●																	16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・南海トラフ地震に備えてBCPを策定し、訓練と見直しを行うなどBCMにも取り組んでいる									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・事業所において、食料や資機材を備蓄している ・従業員にハザードマップを周知している ・事業継続計画（BCP）を策定している				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・高知県防災士養成講座を社員が受講し、防災士の育成を図っている ・会社の施設にAED（自動体外式除細動器）を設置している	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・SDGsメディア・コンパクトへ加盟 ・従業員に対し、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている ・系列のSDGsに関する研修に参加、社員全員にSDGsに関することを基礎から情報共有していっている ・学校等と連携し、出前授業を実施している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・新規学卒者の採用に向け大学生のインターンシップを受け入れている ・地元の学生を積極的に雇用している				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●									8	9		11						